



こあらのマーチ

今年度も残り1か月となりました。子どもたちは自分で出来ることがたくさん増え、自信をもって生活を送っています。



3日には、豆まきがありました。鬼のお面を作っていた時から、「ほんとにくるのかな？」と不安なような楽しみなような姿がありましたが、「おにはーそとってするんやで！」とやる気満々な様子もありました。いざ鬼が現れると、怖くて泣いて



しまう子、豆を一生懸命投げる子など様々でした。鬼が倒れると、一斉に囲んで豆を投げる姿はとても頼もしかったです。鬼が帰っていった後も、「豆投げたし、帰って

いった」「よかった～」とそれぞれ話すほど、印象に残った様子でした。

節分に関連したクッキングも行いました。きな粉が豆からできていることを聞くと、「ほんとかな？」と不思議そうでした。ミルサーという機械を使い、豆を潰しきな粉のいい匂いがしてくると、「あ！きな粉の匂いしてきた！」と子どもたちも気づき、匂いをかいだり、興味深く観察したりする姿も見られました。砂糖や塩を入れて混ぜ、くずもちにかけておやつで食べました。「おいし～い！」と食べる手が止まらず、もちがなくなってもきな粉だけでおかわりし、口の周りがきな粉だらけになるほど夢中で食べている姿がかわいらしかったです。

☆エピソード記録☆

発表会に向けてたくさん歌の練習もしていました。練習中は他のクラスのお客さんがいることが多く、恥ずかしくなってしまう子もいて、なかなか大きな声で歌うことができませんでした。そこで、保育教諭が大きな声で歌ってみよう、と声を掛けると、大きな声にはなったものの叫ぶような歌声になってしまいました。

Aちゃん「きゃー！ってなってうるさい！」
 保育教諭「本当だね、どうしたらいいかな？」
 Bちゃん「優しい声で歌う！」
 Aちゃん「優しい声で大きく歌えるかな～？」
 保育教諭「やってみようか」



その後、みんなでもう一度歌うと、優しく大きな声で歌うことができました。大きな声にもいろいろ種類があって、どうすれば聞いている人が気持ちよく聞けるか、クラスみんなで話し合うことができた、良い機会になりました。その後の練習でも、叫ぶような歌声になってしまう子に、子どもたち同士で「優しく歌うんやで！」と注意し合う姿も見られるようになりました。また注意し合う時も、「きゃーって怖いから優しく歌お！」とどうしてダメなのかを理解している様子も見られ、聞く人の気持ちを意識していることが感じられました。



- 3日(月) ひな祭り
- 4日(火) 歯科健診
- 6日(木) 交流給食 ※1つ上のクラスで食べます。
- 11日(火) 体操教室 ※体操服を着て来て下さい。
- 13日(木) 交流給食 ※ホールで食べます。
- 14日(金) お誕生会・お別れ会、身体測定
- 15日(土) 卒園式
- 19日(水) 1号修了式
- 21日(金) ~1号春休み
- 31日(月) 修了式